

## 意見・要望

札幌市建設局による狸小路の歩道整備と、株式会社都市開発公社による狸小路3、4丁目地下街出入口部の整備について、配布資料と口頭での説明を参考に意見を述べていただきました。

		意見・要望	考え方
道 路 部	歩道の連続化	歩道の連続化は、どこの丁目で行うのか。 南北に走る道路と狸小路との交差点について、 現在狸小路を境に南北に分かれている歩道を 連続化する予定	1丁目から、7丁目まで実施する予定です。H24 年度道路整備を行う予定であるのは1～6丁目 のみですが、歩行者専用化、歩道の連続化は1 ～7丁目まで同時に実施する予定です。
	車の 通行	今までは午前8時から午前10時まで車が通れた が、今後は通れなくなるということか。	24時間歩行者専用となれば、荷捌きやゴミ収集 車など最低限必要な車以外は通ることができなく なります。
		普通車(一般の車)は通れないということか。	一般の車は通ることができなくなります。一般の利 用者の方に対しては通行のルールを守りを徹底 することが難しいので、規制という形で歩行者の安 全を確保します。
	ブ ロ ッ ク の 大 き さ	舗装に用いる石のブロックの大きさはどのくらいか。 (回答に対して)その形状であれば目地の幅も 小さくなると思うので、問題ないだろう。	30cm×30cmの、正方形です。
目地の幅はできるだけ狭くすることだが、目地 の深さについては、現在バリアフリー整備済みの箇 所でも深くなっているところがある。同じ道でも、工 事をした年度によって深さが異なることもある。目地 が深いと車いすに振動が伝わるので、浅いほうがよ い。工事の時の仕上げに気をつけてほしい。		施工時に配慮するよう、工事担当にも伝えます。	
ベン チ	現在道路の中央にベンチがあるが、点字を真ん中 に引くとなればそれはどうなるのか。	通行の邪魔にならないよう、店側に寄せて置くな どが想定されます。  場所については具体的に決まっているわけではあ りませんが、視覚障がい者誘導用ブロックを含む 幅1.5mの範囲には物を置かないということを徹 底するよう、商店街とも話をしております。	

3、4丁目の地下街出入口付近	手すり	手すりを階段の段差部の下まで延ばしてほしい。階段の上り下りが一番危ない。	そのように対応いたします。(都市開発公社、鈴木氏)
	段差	3丁目の段差について、整備後奥行きはどのくらいか？一歩で次の段まで上がる幅であれば歩きやすい。	奥行きは30cm、高さは15cmで、普通の階段と同様な寸法になっております。(都市開発公社、鈴木氏)